概 況

概 況

1.事業所数

~ 直取引卸、仕入先が同一企業内本支店である卸をはじめ全ての流通段階で減少~

平成19年商業統計調査(平成19年6月1日現在)における全国の法人卸売業の事業所数は、27万3406事業所で(注)平成6年調査以降4調査連続で減少となった(第1図)。

(注)法人の卸売事業所のうち、仲立手数料のみで年間商品販売額がない事業所は除く。

(1)流通段階別事業所数

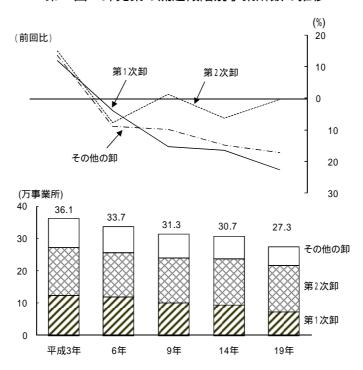
前回比をみると、「第1次卸」が前回比 22.6%減、「その他の卸」が同▲17.2%減、「第 2次卸」も同▲0.4%減といずれの流通段階も減少となった。

		事業所数										
流通段階及び流通経路	ᅲᄼ	1.4/5	19年	構成比(%)		前回	比(%)					
	平成9年	14年		平成14年	19年	14/9年	19/14年					
卸売部門計	312,672	306,904	273,406	100.0	100.0	▲ 11.6	▲ 10.9					
. 第1次卸計	99,948	92,745	71,802	30.2	26.3	▲ 16.5	▲ 22.6					
直取引卸計	70,773	62,311	47,630	20.3	17.4	▲ 20.4	▲ 23.6					
他部門直取引卸計	34,863	31,674	24,644	10.3	9.0	▲ 19.1	▲ 22.2					
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	32,054	28,170	21,296	9.2	7.8	▲ 21.5	▲ 24.4					
生産業者から仕入れ、国外へ販売	1,276	1,285	960	0.4	0.4	▲ 12.5	▲ 25.3					
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	1,281	1,850	1,985	0.6	0.7	26.0	7.3					
国外から仕入れ、国外へ販売	252	369	403	0.1	0.1	25.8	9.2					
小売直取引卸計	35,910	30,637	22,986	10.0	8.4	▲ 21.6	▲ 25.0					
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	34,023	28,023	20,046	9.1	7.3	▲ 24.1	▲ 28.5					
国外から仕入れ、小売業者へ販売	1,887	2,614	2,940	0.9	1.1	23.8	12.5					
元卸計	29,175	30,434	24,172	9.9	8.8	▲ 7.0	▲ 20.6					
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	25,390	24,947	18,728	8.1	6.8	▲ 12.1	▲ 24.9					
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	3,785	5,487	5,444	1.8	2.0	27.2	▲ 0.8					
. 第2次卸計	139,676	144,221	143,693	47.0	52.6	▲ 6.3	▲ 0.4					
中間卸計	36,922	43,468	43,174	14.2	15.8	5.8	▲ 0.7					
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	36,922	43,468	43,174	14.2	15.8	5.8	▲ 0.7					
最終卸計	102,754	100,753	100,519	32.8	36.8	▲ 10.6	▲ 0.2					
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	48,783	48,832	48,864	15.9	17.9	▲ 9.4	0.1					
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	891	1,241	1,566	0.4	0.6	18.3	26.2					
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	53,080	50,680	50,089	16.5	18.3	▲ 12.2	▲ 1.2					
. その他の卸計	73,048	69,938	57,911	22.8	21.2	▲ 14.9	▲ 17.2					
販売先が同一企業内本支店である卸	2,903	1,772	1,610	0.6	0.6	▲ 45.4	▲ 9.1					
仕入先が同一企業内本支店である卸	69,902	67,475	55,932	22.0	20.5	▲ 14.2	▲ 17.1					
仕入先が自店内製造品である卸	243	691	369	0.2	0.1	149.4	▲ 46.6					

第1表 流通段階及び流通経路別の事業所数、

⁽注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

第1図 卸売業の流通段階別事業所数の推移



(注)平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

年間商品販売額、従業者数

年間商品販売額(百万円)					従業者数(人)								
平成9年	14年	19年	構成	比(%)	前回	ltt(%)	平成9年	14年	19年	構成	比(%)	前回比(%)	
平成9年	144		平成14年	19年	14/9年	19/14年	平成9年 14年			平成14年	19年	14/9年	19/14年
475,264,392	410,203,841	411,174,396	100.0	100.0	▲ 22.4	0.2	3,930,649	3,792,641	3,358,579	100.0	100.0	▲ 13.2	▲ 11.4
199,509,237	178,461,186	172,280,009	43.5	41.9	▲ 19.0	▲ 3.5	1,441,894	1,338,581	1,050,753	35.3	31.3	▲ 16.6	▲ 21.5
150,487,230	127,704,077	129,237,641	31.1	31.4	▲ 21.4	1.2	1,059,084	920,796	731,975	24.3	21.8	▲ 21.0	▲ 20.5
106,307,688	89,942,794	90,353,912	21.9	22.0	▲ 21.0	0.5	493,892	437,808	352,425	11.5	10.5	▲ 20.7	▲ 19.5
95,520,444	76,862,923	68,332,817	18.7	16.6	▲ 23.5	▲ 11.1	454,378	388,245	300,511	10.2	8.9	▲ 23.1	▲ 22.6
3,078,122	7,679,677	4,970,630	1.9	1.2	122.1	▲ 35.3	13,036	18,015	15,082	0.5	0.4	24.2	▲ 16.3
2,585,757	3,967,985	15,976,954	1.0	3.9	11.4	302.6	20,164	27,729	31,851	0.7	0.9	12.7	14.9
5,123,365	1,432,209	1,073,511	0.3	0.3	▲ 75.8	▲ 25.0	6,314	3,819	4,981	0.1	0.1	▲ 48.5	30.4
44,179,542	37,761,283	38,883,730	9.2	9.5	▲ 22.5	3.0	565,192	482,988	379,550	12.7	11.3	▲ 21.3	▲ 21.4
41,558,084	34,669,240	34,807,805	8.5	8.5	▲ 24.4	0.4	538,981	443,336	332,949	11.7	9.9	▲ 24.0	▲ 24.9
2,621,457	3,092,042	4,075,925	0.8	1.0	7.1	31.8	26,211	39,652	46,601	1.0	1.4	34.7	17.5
49,022,007	50,757,109	43,042,367	12.4	10.5	▲ 11.7	▲ 15.2	382,810	417,785	318,778	11.0	9.5	▲ 4.4	▲ 23.7
42,162,918	43,955,329	35,710,825	10.7	8.7	▲ 10.9	▲ 18.8	337,792	351,959	256,577	9.3	7.6	▲ 8.3	▲ 27.1
6,859,088	6,801,780	7,331,542	1.7	1.8	▲ 16.4	7.8	45,018	65,826	62,201	1.7	1.9	24.6	▲ 5.5
106,705,426	100,758,257	110,946,851	24.6	27.0	▲ 14.6	10.1	1,406,436	1,451,654	1,455,951	38.3	43.4	▲ 6.2	0.3
38,567,649	38,705,864	38,112,588	9.4	9.3	▲ 8.1	▲ 1.5	384,277	446,784	440,715	11.8	13.1	4.4	▲ 1.4
38,567,649	38,705,864	38,112,588	9.4	9.3	▲ 8.1	▲ 1.5	384,277	446,784	440,715	11.8	13.1	4.4	▲ 1.4
68,137,776	62,052,392	72,834,263	15.1	17.7	▲ 18.3	17.4	1,022,159	1,004,870	1,015,236	26.5	30.2	▲ 10.2	1.0
31,542,658	28,623,911	36,337,930	7.0	8.8	▲ 20.1	26.9	459,351	456,651	473,815	12.0	14.1	▲ 10.1	3.8
1,211,362	1,183,349	2,015,378	0.3	0.5	▲ 12.4	70.3	6,475	9,500	13,348	0.3	0.4	24.5	40.5
35,383,756	32,245,131	34,480,955		8.4	▲ 16.9	6.9	556,333	538,719	528,073	14.2	15.7	▲ 10.7	▲ 2.0
169,049,729	130,984,398	127,947,537		31.1	▲ 31.2	▲ 2.3	1,082,319	1,002,406	851,875	26.4	25.4	▲ 17.7	▲ 15.0
20,423,651	9,539,361	18,912,117	2.3	4.6	▲ 55.9	98.3	94,443	55,245	84,823	1.5	2.5	▲ 46.4	53.5
148,574,051	121,312,802	108,968,127	29.6	26.5	▲ 27.8	▲ 10.2	985,519	939,760	762,637	24.8	22.7	▲ 15.5	▲ 18.8
52,028	132,235	67,293	0.0	0.0	135.0	▲ 49.1	2,357	7,401	4,415	0.2	0.1	180.3	▲ 40.3

前回比を流通段階別にみると、「第1次卸」では、その7割近く占める「直取引卸」が前回比 23.6%減、「元卸」が同▲20.6%減とともに減少となった。「直取引卸」のうち、「小売直取引卸」が同▲25.0%減、「他部門直取引卸」は同▲22.2%減とともに減少となった。「他部門直取引卸」のうち、「国外から仕入れ、国外へ販売」、「国外から仕入れ、産業用使用者へ販売」する事業所は増加となったものの、構成比が高い「生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売」する事業所は同▲24.4%の減少となった。「元卸」では、「生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売」する事業者が同▲24.9%減、「国外から仕入れ、卸売事業所へ販売」する事業所も同▲0.8%減とともに減少となった。

「第2次卸」では、「中間卸(卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売)」の事業所が前回 比▲0.7%の減少となった。「最終卸」では、「卸売業者から仕入れ、国外へ販売」する事業 所が同26.2%増、「卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売」する事業所が同0.1%増と ともに増加となったものの、「卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売」する事業所が同 ▲1.2%の減少となった。

(2)国内取引と海外取引の事業所数の変化

「第1次卸」の仕入先を国内外に分けてみると、「国内仕入(生産業者仕入)卸」の事業所数は、6万1030事業所で、「第1次卸」全体の85.0%を占めている。「国外仕入(輸入)卸」は、1万772事業所で全体の15.0%を占めるにすぎないが、前回に比較して構成比が3.9ポイント拡大した。

前回比をみると、「国内仕入卸」が前回比▲26.0%減と2桁の減少となった。一方で「国外仕入卸」は同 4.4%増と前回調査に続き増加となった。「国内仕入卸」の内訳をみると、「小売業者へ」が同▲28.5%減、「産業用使用者へ」が同▲24.4%減、「卸売業者へ」が同▲24.9%減、「国外へ」が同▲25.3%減とそれぞれの流通経路で減少となった。「国外仕入卸」では、「卸売業者へ」が同▲0.8%減となったものの、「小売業者へ」が同 12.5%増、「産業用使用者へ」が同 7.3%増、「国外へ」が同 9.2%増とそれぞれ増加となった(第2表)。

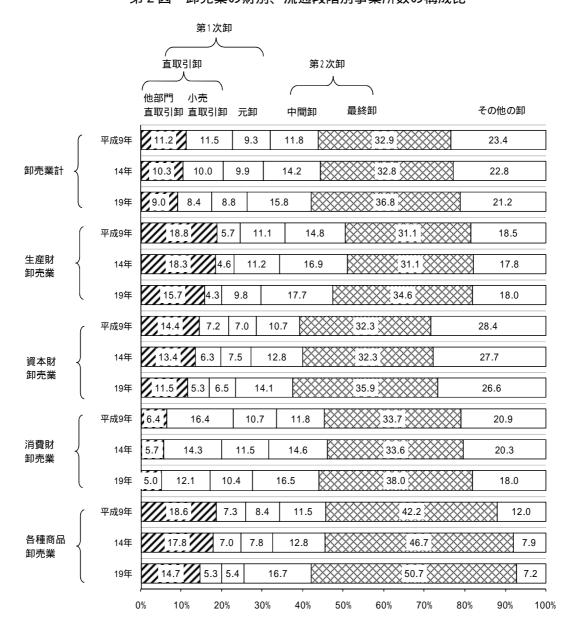
		事業所数											
	流通段階及び流通経路	平成9年	14年	19年		構成比(%)		前回比(%)					
		十八八十	1 4	174	平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年			
第1	次卸計	99,948	92,745	71,802	100.0	100.0	100.0	▲ 15.2	▲ 16.5	▲ 22.6			
[国内仕入(生産業者仕入)卸	92,743	82,425	61,030	92.8	88.9	85.0	▲ 16.2	▲ 19.8	▲ 26.0			
	産業用使用者へ	32,054	28,170	21,296	32.1	30.4	29.7	▲ 13.4	▲ 21.5	▲ 24.4			
	国外へ	1,276	1,285	960	1.3	1.4	1.3	▲ 26.5	▲ 12.5	▲ 25.3			
	小売業者へ	34,023	28,023	20,046	34.0	30.2	27.9	▲ 18.9	▲ 24.1	▲ 28.5			
	卸売業者へ	25,390	24,947	18,728	25.4	26.9	26.1	▲ 15.1	▲ 12.1	▲ 24.9			
[国外仕入(輸入)卸	7,205	10,320	10,772	7.2	11.1	15.0	▲ 0.5	26.1	4.4			
	産業用使用者へ	1,281	1,850	1,985	1.3	2.0	2.8	▲ 3.5	26.0	7.3			
	国外へ	252	369	403	0.3	0.4	0.6	8.2	25.8	9.2			
	小売業者へ	1,887	2,614	2,940	1.9	2.8	4.1	2.6	23.8	12.5			
	卸売業者へ	3,785	5,487	5,444	3.8	5.9	7.6	▲ 1.4	27.2	▲ 0.8			

第2表 第1次卸の仕入先国内外別事業所数

⁽注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

(3) 財別、業種別事業所数

生産工程に使用される原材料などの生産財を主に取り扱う業種をとりまとめて生産財卸売業(繊維品卸売業(衣服・身の回り品を除く)化学製品卸売業、鉱物・金属材料卸売業、再生資源卸売業)取り扱う商品が主に資本財として扱われる業種をとりまとめて資本財卸売業(建築材料卸売業、機械器具卸売業)それ以外の商品を取り扱う業種をとりまとめて、消費財卸売業(衣服・身の回り品卸売業、農畜産物・水産物卸売業、食料・飲料卸売業、家具・建具・じゅう器等卸売業、医薬品・化粧品等卸売業、他に分類されない卸売業)また、各種商品卸売業はそれ自体を「財」とみなし、流通段階別、財別にその動向をみることとする。



第2図 卸売業の財別、流通段階別事業所数の構成比

生産財卸売業

生産財卸売業の事業所数は、3万8658事業所、前回比▲3.0%の減少であった。

流通段階別にみると、「第 1 次卸」は、1 万 1498 事業所、構成比 29.7%であった。構成比の内訳をみると、「他部門直取引卸」、「元卸」、「小売直取引卸」ともに縮小したことから、前回差は4.5 ポイントの縮小となった。「第 2 次卸」は 2 万 217 事業所で、「中間卸」、「最終卸」ともに拡大したことから、前回差は 4.3 ポイント拡大し、同 52.3% となった。「その他の卸」は、6943 事業所、同 18.0%であった。「仕入先が同一企業内本支店である卸」がわずかながら拡大となったことにより、前回差は 0.2 ポイントの拡大となった。

前回比をみると、「第 2 次卸」が「中間卸」、「最終卸」ともに増加となったことから前回比 5.7%の増加となったものの、「第 1 次卸」が同 \blacktriangle 15.6%減、「その他の卸」が同 \blacktriangle 2.4%減少となった(第 3 表)。

第3表 生産財卸売業の流通段階及び流通経路別の事業所数

	事業所数											
流通段階及び流通経路	平成9年	14年	19年		構成比(%)			前回比(%)				
	十八八十	144	134	平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年			
卸売部門計	41,846	39,861	38,658	100.0	100.0	100.0	▲ 8.0	▲ 14.6	▲ 3.0			
. 第1次卸計	14,904	13,620	11,498	35.6	34.2	29.7	▲ 16.6	▲ 17.9	▲ 15.6			
直取引卸計	10,279	9,161	7,711	24.6	23.0	19.9	▲ 15.8	▲ 19.6	▲ 15.8			
他部門直取引卸計	7,875	7,314	6,059	18.8	18.3	15.7	▲ 14.9	▲ 16.4	▲ 17.2			
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	7,370	6,692	5,414	17.6	16.8	14.0	▲ 14.9	▲ 18.1	▲ 19.1			
生産業者から仕入れ、国外へ販売	238	262	219	0.6	0.7	0.6	▲ 24.4	▲ 2.9	▲ 16.4			
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	225	298	360	0.5	0.7	0.9	▲ 7.4	16.4	20.8			
国外から仕入れ、国外へ販売	42	62	66	0.1	0.2	0.2	▲ 2.3	33.3	6.5			
小売直取引卸計	2,404	1,847	1,652	5.7	4.6	4.3	▲ 18.6	▲ 29.9	▲ 10.6			
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	2,337	1,784	1,555	5.6	4.5	4.0	▲ 19.4	▲ 30.2	▲ 12.8			
国外から仕入れ、小売業者へ販売	67	63	97	0.2	0.2	0.3	21.8	▲ 19.4	54.0			
元卸計	4,625	4,459	3,787	11.1	11.2	9.8	▲ 18.2	▲ 14.2	▲ 15.1			
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	4,313	4,077	3,368	10.3	10.2	8.7	▲ 19.2	▲ 15.9	▲ 17.4			
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	312	382	419	0.7	1.0	1.1	0.0	8.7	9.7			
. 第2次卸計	19,196	19,127	20,217	45.9	48.0	52.3	0.7	▲ 10.3	5.7			
中間卸計	6,175	6,724	6,850	14.8	16.9	17.7	4.6	▲ 2.2	1.9			
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	6,175	6,724	6,850	14.8	16.9	17.7	4.6	▲ 2.2	1.9			
最終卸計	13,021	12,403	13,367	31.1	31.1	34.6	▲ 1.0	▲ 14.1	7.8			
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	8,904	8,818	9,258	21.3	22.1	23.9	0.4	▲ 11.1	5.0			
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	181	240	344	0.4	0.6	0.9	▲ 9.0	17.1	43.3			
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	3,936	3,345	3,765	9.4	8.4	9.7	▲ 3.7	▲ 22.3	12.6			
. その他の卸計	7,746	7,114	6,943	18.5	17.8	18.0	▲ 9.4	▲ 19.1	▲ 2.4			
販売先が同一企業内本支店である卸	330	207	193	0.8	0.5	0.5	▲ 24.1	▲ 43.6	▲ 6.8			
仕入先が同一企業内本支店である卸	7,405	6,889	6,740	17.7	17.3	17.4	▲ 6.8	▲ 18.1	▲ 2.2			
仕入先が自店内製造品である卸	11	18	10	0.0	0.0	0.0	▲ 93.7	36.4	▲ 44.4			

⁽注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

資本財卸売業

資本財卸売業の事業所数は、10万2877事業所、前回比▲12.6%の減少であった。

流通経路別にみると、「第 1 次卸」は 2 万 4075 事業所で構成比 23.4%であった。構成比の内訳をみると、「他部門直取引卸」、「小売直取引卸」、「元卸」とも縮小したことから、前回差は 3.8 ポイントの縮小となった。「第 2 次卸」は、5 万 1436 事業所、同 50.0%であった。内訳をみると、「最終卸」、「中間卸」ともに拡大したことから、前回差は 4.9 ポイントの拡大となった。「その他の卸」は、2 万 7366 事業所、同 26.6%と前回差 \blacktriangle 1.1 ポイントの縮小となった。

前回比をみると、「第1次卸」が前回比▲24.8%減、「その他の卸」が同▲16.2%減、「第2次卸」が同▲3.0%減とともに減少となった。特に、「第1次卸」のうち、「他部門直取引卸」、「小売直取引卸」は前回、前々回に引き続き2桁の減少となった(第4表)。

第4表 資本財卸売業の流通段階及び流通経路別の事業所数

	事業所数											
流通段階及び流通経路	平成9年	14年	19年		構成比(%)			前回比(%)				
	平成9年	144	194	平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年			
卸売部門計	118,341	117,712	102,877	100.0	100.0	100.0	▲ 6.8	▲ 11.4	▲ 12.6			
. 第1次卸計	33,889	32,010	24,075	28.6	27.2	23.4	▲ 16.0	▲ 16.3	▲ 24.8			
直取引卸計	25,566	23,209	17,337	21.6	19.7	16.9	▲ 17.0	▲ 19.2	▲ 25.3			
他部門直取引卸計	17,030	15,737	11,861	14.4	13.4	11.5	▲ 14.8	▲ 18.7	▲ 24.6			
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	15,552	13,810	10,176	13.1	11.7	9.9	▲ 14.5	▲ 21.5	▲ 26.3			
生産業者から仕入れ、国外へ販売	735	766	542	0.6	0.7	0.5	▲ 26.5	▲ 10.9	▲ 29.2			
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	650	1,014	990	0.5	0.9	1.0	▲ 7.9	35.5	▲ 2.4			
国外から仕入れ、国外へ販売	93	147	153	0.1	0.1	0.1	▲ 13.1	35.5	4.1			
小売直取引卸計	8,536	7,472	5,476	7.2	6.3	5.3	▲ 21.1	▲ 20.3	▲ 26.7			
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	8,195	6,955	4,875	6.9	5.9	4.7	▲ 21.7	▲ 22.6	▲ 29.9			
国外から仕入れ、小売業者へ販売	341	517	601	0.3	0.4	0.6	▲ 1.7	35.2	16.2			
元卸計	8,323	8,801	6,738	7.0	7.5	6.5	▲ 12.6	▲ 7.5	▲ 23.4			
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	7,433	7,503	5,486	6.3	6.4	5.3	▲ 14.3	▲ 11.4	▲ 26.9			
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	890	1,298	1,252	0.8	1.1	1.2	4.0	24.5	▲ 3.5			
. 第2次卸計	50,892	53,052	51,436	43.0	45.1	50.0	2.0	▲ 6.5	▲ 3.0			
中間卸計	12,691	15,029	14,530	10.7	12.8	14.1	12.1	5.7	▲ 3.3			
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	12,691	15,029	14,530	10.7	12.8	14.1	12.1	5.7	▲ 3.3			
最終卸計	38,201	38,023	36,906	32.3	32.3	35.9	▲ 1.0	▲ 10.6	▲ 2.9			
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	23,617	23,649	22,706	20.0	20.1	22.1	2.8	▲ 10.2	▲ 4.0			
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	534	783	902	0.5	0.7	0.9	▲ 0.2	22.7	15.2			
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	14,050	13,591	13,298	11.9	11.5	12.9	▲ 6.8	▲ 12.5	▲ 2.2			
. その他の卸計	33,560	32,650	27,366	28.4	27.7	26.6	▲ 8.6	▲ 13.8	▲ 16.2			
販売先が同一企業内本支店である卸	1,029	465	368	0.9	0.4	0.4	▲ 7.3	▲ 58.2	▲ 20.9			
仕入先が同一企業内本支店である卸	32,509	32,114	26,962	27.5	27.3	26.2	▲ 7.7	▲ 12.5	▲ 16.0			
仕入先が自店内製造品である卸	22	71	36	0.0	0.1	0.0	▲ 94.4	140.9	▲ 49.3			

⁽注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

消費財卸売業

消費財卸売業の事業所数は、13万768事業所、前回比▲11.8%の減少であった。

流通経路別にみると、「第 1 次卸」が 3 万 5948 事業所、構成比 27.5%であった。構成比の内訳をみると、「他部門直取引卸」、「小売直取引卸」、「元卸」とも縮小したことから、前回差 \blacktriangle 4.0 ポイントの縮小となった。「第 2 次卸」は 7 万 1297 事業所、同 54.5%であった。内訳をみると、「中間卸」、「最終卸」がともに拡大したことから、前回差 \hbar 6.3 ポイントの拡大となった。「その他の卸」は 2 万 3523 事業所、同 18.0%と前回差 \hbar 2.3 ポイントの縮小となった。

第5表 消費財卸売業の流通段階及び流通経路別の事業所数

				事	業所数			事業所数										
流通段階及び流通経路	平成9年	14年	19年		構成比(%)			前回比(%)										
	平成9年	144	194	平成9年	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年									
卸売部門計	151,288	148,270	130,768	100.0	100.0	100.0	▲ 7.3	▲ 10.8	▲ 11.8									
. 第1次卸計	50,745	46,769	35,948	33.5	31.5	27.5	▲ 14.4	▲ 16.1	▲ 23.1									
直取引卸計	34,618	29,678	22,361	22.9	20.0	17.1	▲ 15.1	▲ 21.5	▲ 24.7									
他部門直取引卸計	9,735	8,434	6,562	6.4	5.7	5.0	▲ 10.2	▲ 22.0	▲ 22.2									
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	8,944	7,503	5,575	5.9	5.1	4.3	▲ 10.5	▲ 24.2	▲ 25.7									
生産業者から仕入れ、国外へ販売	282	247	189	0.2	0.2	0.1	▲ 28.8	▲ 21.3	▲ 23.5									
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	398	529	620	0.3	0.4	0.5	9.0	16.1	17.2									
国外から仕入れ、国外へ販売	111	155	178	0.1	0.1	0.1	37.0	17.1	14.8									
小売直取引卸計	24,883	21,244	15,799	16.4	14.3	12.1	▲ 16.9	▲ 21.3	▲ 25.6									
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	23,406	19,214	13,560	15.5	13.0	10.4	▲ 17.9	▲ 24.1	▲ 29.4									
国外から仕入れ、小売業者へ販売	1,477	2,030	2,239	1.0	1.4	1.7	2.9	23.2	10.3									
元卸計	16,127	17,091	13,587	10.7	11.5	10.4	▲ 12.7	▲ 4.6	▲ 20.5									
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	13,566	13,302	9,825	9.0	9.0	7.5	▲ 14.4	▲ 11.3	▲ 26.1									
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	2,561	3,789	3,762	1.7	2.6	2.9	▲ 3.0	30.9	▲ 0.7									
. 第2次卸計	68,945	71,411	71,297	45.6	48.2	54.5	0.9	▲ 5.0	▲ 0.2									
中間卸計	17,918	21,579	21,610	11.8	14.6	16.5	10.5	8.7	0.1									
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	17,918	21,579	21,610	11.8	14.6	16.5	10.5	8.7	0.1									
最終卸計	51,027	49,832	49,687	33.7	33.6	38.0	▲ 2.1	▲ 9.8	▲ 0.3									
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	15,894	15,999	16,468	10.5	10.8	12.6	3.9	▲ 7.2	2.9									
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	163	209	305	0.1	0.1	0.2	▲ 6.3	9.8	45.9									
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	34,970	33,624	32,914	23.1	22.7	25.2	▲ 4.6	▲ 11.0	▲ 2.1									
. その他の卸計	31,598	30,090	23,523	20.9	20.3	18.0	▲ 11.4	▲ 15.0	▲ 21.8									
販売先が同一企業内本支店である卸	1,526	1,096	1,047	1.0	0.7	0.8	▲ 26.5	▲ 36.8	▲ 4.5									
仕入先が同一企業内本支店である卸	29,862	28,393	22,153	19.7	19.1	16.9	▲ 8.0	▲ 15.1	▲ 22.0									
仕入先が自店内製造品である卸	210	601	323	0.1	0.4	0.2	▲ 81.3	155.7	▲ 46.3									

⁽注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。

各種商品卸売業

各種商品卸売業の事業所数は、1103事業所、前回比4.0%の増加であった。

流通経路別にみると、「第 1 次卸」が 281 事業所、構成比 25.5%であった。構成比の内訳をみると、「他部門直取引卸」、「元卸」「小売直取引卸」の各経路とも縮小したことから、前回差 \blacktriangle 7.1 ポイントの縮小となった。「第 2 次卸」は 743 事業所、同 67.4%であった。「最終卸」が前回差 4.0 ポイントの拡大、「中間卸」も前回差 3.9 ポイントの拡大となったことから、前回差 7.9 ポイントの拡大となった。「その他の卸」は、「仕入先が同一企業内本支店である卸」、「販売先が同一企業内本支店である卸」とも縮小したことから、前回差 \blacktriangle 0.7 ポイントの縮小となった。

前回比をみると、「第1次卸」が前回比 \blacktriangle 18.8%減、「その他の卸」が同 \blacktriangle 6.0%減、となったものの、「第2次卸」は「最終卸」のうち「卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売」を除く全てが増加となったことから同 17.7%の増加となった(第6表)。

	1			車:	業所数				
・カ・ス F.D.がた TL っぱ・カ・ス 4マ ロケ				**	構成比(%)			前回比(%)	
流通段階及び流通経路	平成9年	14年	19年	TI CT OF	,	40/=	0.16 FT	,	40445
 卸売部門計	1.107	1.061	1 102	平成9年 100.0	14年	19年	9/6年	14/9年	19/14年 4.0
	1,197	1,061	1,103		100.0	100.0	12.0		
. 第1次卸計	410	346	281	34.3	32.6	25.5	5.7	▲ 22.4	▲ 18.8
直取引卸計	310	263	221	25.9	24.8	20.0	4.7	▲ 21.6	▲ 16.0
他部門直取引卸計	223	189	162	18.6		14.7	7.7		▲ 14.3
生産業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	188	165	131	15.7	15.6	11.9	12.6		▲ 20.6
生産業者から仕入れ、国外へ販売	21	10	10	1.8	0.9	0.9	▲ 12.5		0.0
国外から仕入れ、産業用使用者へ販売	8	9	15	0.7	0.8	1.4	▲ 42.9	12.5	66.7
国外から仕入れ、国外へ販売	6	5	6	0.5	0.5	0.5	200.0	▲ 16.7	20.0
小売直取引卸計	87	74	59	7.3	7.0	5.3	▲ 2.2	▲ 20.7	▲ 20.3
生産業者から仕入れ、小売業者へ販売	85	70	56	7.1	6.6	5.1	▲ 1.2	▲ 22.4	▲ 20.0
国外から仕入れ、小売業者へ販売	2	4	3	0.2	0.4	0.3	▲ 33.3	50.0	▲ 25.0
元卸計	100	83	60	8.4	7.8	5.4	8.7	▲ 25.0	▲ 27.7
生産業者から仕入れ、卸売業者へ販売	78	65	49	6.5	6.1	4.4	30.0	▲ 24.4	▲ 24.6
国外から仕入れ、卸売業者へ販売	22	18	11	1.8	1.7	1.0	▲ 31.3	▲ 27.3	▲ 38.9
. 第2次卸計	643	631	743	53.7	59.5	67.4	15.6	▲ 7.6	17.7
中間卸計	138	136	184	11.5	12.8	16.7	20.0	▲ 8.7	35.3
卸売業者から仕入れ、卸売業者へ販売	138	136	184	11.5	12.8	16.7	20.0	▲ 8.7	35.3
最終卸計	505	495	559	42.2	46.7	50.7	14.5	▲ 7.3	12.9
卸売業者から仕入れ、産業用使用者へ販売	368	366	432	30.7	34.5	39.2	19.5	▲ 6.3	18.0
卸売業者から仕入れ、国外へ販売	13	9	15	1.1	0.8	1.4	▲ 7.1	▲ 38.5	66.7
卸売業者から仕入れ、小売業者へ販売	124	120	112	10.4	11.3	10.2	4.2	▲ 7.3	▲ 6.7
. その他の卸計	144	84	79	12.0	7.9	7.2	15.2	▲ 43.8	▲ 6.0
販売先が同一企業内本支店である卸	18	4	2	1.5	0.4	0.2	▲ 5.3	▲ 77.8	▲ 50.0
仕入先が同一企業内本支店である卸	126	79	77	10.5	7.4	7.0	20.0	▲ 39.7	▲ 2.5
仕入先が自店内製造品である卸	-	1		-	0.1	-		-	

第6表 各種商品卸売業の流通段階及び流通経路の事業所数

⁽注) 平成11年調査は簡易調査のため、流通経路別統計編を作成していない。したがって平成14年の前回比は対平成9年比である。なお、平成11年調査において事業所の捕そくを行ったため、平成14年の前回比については時系列を考慮したもので算出している。